

「手談」によるコミュニケーションを



かなざわもりえい
金沢盛栄

平塚市在住 京都大学卒
毎日新聞東京本社学芸部記者
アマ棋戦の主な成績：学生本因坊戦
4連覇 報知アマ囲碁最強戦5連覇
世界アマ代表決定戦優勝3回等



大会の模様

「第30回 世界アマチュア囲碁選手権戦 静岡大会」(The 30th World Amateur Go Championship in Shizuoka) が、5月27日(水)から30日(土)まで、静岡県袋井市の「エコパアリーナ」で開催されます。私が2008年に日本棋院で開催された世界アマ日本代表決定戦で優勝し、7年ぶりにこの大会に参加させて頂くことになりました。

世界アマ戦は「囲碁による相互理解と文化交流」を趣旨に毎年開催され、各国の選抜戦を勝ち抜いた世界中のアマチュアの選手が、国を代表して「世界一」を目指し、4日間かけて熱い戦いを繰り広げます。1979年に第1回大会が、15ヶ国の参加で開催されて以来、毎年参加国が増え、第29回となる前大会には、史上最多の69ヶ国・地域から69人の選手が参加しました。特に今年は、第30回の節目となる大会で、新たにくマカオが加わり、史上最多の70ヶ国・地域から70名の参加が予定されています。

なお、今回の大会は秋に静岡県で開催される第24回国民文化祭の応援イベントの一つでもあり、大会期間中、同じエコパアリーナで、入門教室や女性囲碁大会、交流対局会、大盤解説、指導碁などが幅広く開催される予定です。

7年前に参加したときは、決勝戦で中国の代表に1目半で敗れ準優勝でした。近年は、プロの世界と同様に中国・韓国・台湾の代表をはじめ全体的なレベルの向上が著しく、普段仕事中心の生活をしている人間が上位に食い込むのは至難の業かと思います。世界中の囲碁のレベルを飛躍的に向上させたのは何よりインターネットの普及であることは間違ひありませんが、欧米の

選手の中には、連日日本・中国・韓国のプロ棋士に指導を受けている人も少なくないと聞きます。それでも敢えて自分がこの大会の参加を楽しみにしているのには別の理由があります。

囲碁の異名のひとつに手談ということばがあります。一般にコミュニケーションの基本は対話ですが、盤を挟んで向かい合った相手とは対局により手で談じる、つまり盤上の互いの着手によって話し合うという意味です。通常は対話によって相手の考え方や性格がある程度分かるのですが、囲碁を数局打てば相手のことを大分理解でき、不思議な程親近感を覚えます。普通の対話に必要不可欠な道具は主に言語ですが、言葉を交わさなくとも盤上での着手で相手の言いたいことや感情が伝わってきます。プロの対局では勝敗がすべてかも知れませんが、アマチュアの場合は、結果よりもむしろ過程（対話）を楽しむというゲームだとも言えます。

平塚市は、かつて囲碁文化発展にとって非常に重要な役割を担った木谷道場があつたことで知られています。実は自分がまだ京都の小学生だったころ、故木谷実先生から内弟子のお誘いを頂戴したことがあります。そのころは内弟子の意味すらよく理解できませんでしたし、ましてやその数十年後、木谷道場跡地の近くに家庭を持つことなど夢にも思いませんでした。木谷先生は戦時中から「囲碁で世界平和を」と唱え、実践された外国の方からも人望の厚い棋士です。世界アマ戦では、性別・年齢はもちろん民族・言語・宗教・国家という高いハードルを囲碁という「手談」によるコミュニケーションでクリアして、不思議な「碁縁」による親交を多くの方と深めてきてほしいと思います。

●「第30回 世界アマチュア囲碁選手権戦 静岡大会」参加国

70 カ国・ 地域 70 名	(1) (アジア) 15ヶ国・地域 中国、中華台北、中国香港、インド、インドネシア、日本、韓国、マカオ、マレーシア、モンゴル、ネパール、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム	(4) (アフリカ) 3ヶ国 マダガスカル、モロッコ、南アフリカ共和国
	(2) (中近東) 2ヶ国 イスラエル、トルコ	(5) (北・中央アメリカ) 7ヶ国 カナダ、コスタリカ、キューバ、グアテマラ、メキシコ、パナマ、アメリカ
	(3) (ヨーロッパ) 33ヶ国 アルメニア、オーストリア、アゼルバイジャン、ペラルーシ、ペルギー、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルガリア、クロアチア、キプロス、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、リトアニア、ルクセンブルグ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、ロシア連邦、セルビア、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、ウクライナ、イギリス	(6) (南アメリカ) 8ヶ国 アルゼンチン、ブラジル、チリ、コロンビア、エクアドル、ペルー、ウルグアイ、ヴェネズエラ
	(7) (オセアニア) 2ヶ国 オーストラリア、ニュージーランド	